

ああ、神よ天からみて BWV2

1. コラール合唱

ああ、神よ天からみて
憐れみを施したまえ。
われらいかに少ない聖徒らは
貧しく寄る辺ない
みことばを守る者はなく
信仰は人の子らから失われた

2. 朗唱 テノール

うそ偽りのみ教え、神に反するものらよ
おのが知恵を先立てる者よ
これを選びあれを選ぶ
墓堀人のように愚かな理由で選び
目には美しく仲は汚濁に満ちて
吐き出すものは汚泥である。

3. アリア アルト

神よ消したまえ
教えを曲げる者たちを
異端とすべての悪霊どもから
守ってください。
彼らは恥じらいもなく言う。
しかし、我らを支配するものに
反撃をさせよと。

4. 朗唱 バス

貧しいものらはおびえと惑い、不安の叫び
十字架の苦難、敵が加えた苦しみは
神の耳に鳴り響いた。
神は言った。助けられねばならない。
嘆きを聞いた。
夜明けは近い。
太陽の光り輝き、
力づけ、涙をぬぐい、喜ばせる。
私は憐れみ、貧しいものの力となるだろう。

5. アリア テノール

火に焼かれて純金になる。
十字架を受けてみ言葉は生きる。
そうであれば、
キリスト者はどんな時も十字架と艱難を忍ぶべきで
ある。

6. コラール

ああ、神よ天からみて憐れみを施したまえ。
いかに少ない聖徒らは貧しく寄る辺ない。
み言葉を守る者なく、
信仰は人の子らから失われた。

1274年6月18日初演

三位一体15

ルカ福音書14:16-24 晩餐に招かれた人と貧しい人
使用コラール ああ神よ天から見て(M.ルター)